

令和7年3月3日

保護者 様

一宮市立瀬部小学校長

畑 田 努

教育活動に関するアンケート結果について



「教育活動に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

全体を通して、どの項目もよい評価をいただいております。これは、保護者の皆様の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

保護者アンケートでは、「お子さんは、学校が楽しいと言っている」「お子さんは、社会のルールやマナーを身につけている」「先生はお子さんの良いところや努力しているところを公平に評価している」「学校の行事や体験活動はお子さんの心の成長に役立っている」「学校が行っている読書活動は豊かな人間性をはぐくむことに効果的である」の5項目がいずれも「思う」「どちらかといえば思う」を合わせると85%以上の評価をいただきました。また、「学校が保護者に出すたよりや文書は適切である」の質問に対して、「思う」「どちらかといえば思う」と感じる方が90.2%でした。これからも子どもたちが楽しいと思える学校を目指し、より適切でタイムリーな情報公開に努め、「開かれた学校づくり」をめざしていきます。

学習面では「お子さんは、授業が分かりやすいと言っている」について「思う」が38.5%、「どちらかといえば思う」を合わせると88.5%でした。「学校は、お子さんに基礎的・基本的な学習内容を確実に習得させようと努めている」については、「思う」が42.3%、「どちらかといえば思う」を合わせると90.7%という結果でした。これからも子どもたちのためになる授業を目指し、研修等を通して授業力向上を目指していきます。

「いじめや不登校のない学校づくり」につきましても、「学校はいじめや不登校のない環境づくりに努めている」の項目で「思う」が24.2%、「どちらかといえば思う」を合わせると75.3%でした。今後も早期発見、未然防止に努めていき、子どもたちが不安なく通える学校を目指していきたいと思っております。

また、本校では、「子どもの命を守る」という視点で安心・安全な学校づくりをめざし、月に一度の避難訓練と施設の安全点検を行っています。これからも、大規模地震や突発的な事故に備えて、子ども自身が自分の命を守ることができるよう、訓練・点検を続けていきます。

「学校の教育活動全般について」のご意見より、教師の子どもに対する接し方等についてのご意見では、学校全体で声のかけ方や指導のポイントなど共通理解を図っていきたくと思います。また、学校行事を増やしてほしいというご意見をいただきました。コロナ禍以降、学校行事の在り方を見直し、できるものは形を変えて再開してきました。教職員の多忙化解消を考慮しながら対応を検討していきます。

配付文書についての意見もいただきました。現在、メール配信については市内統一のものを導入しています。そこで校内からのたより等は紙媒体での配付ではなくメール配信に切り替えましたが、校外からの配付物は紙媒体のものが多く送られてきます。今後対応を検討していきます。

今後も、学校は、「通いたくなる学校」「通わせたい学校」をめざして努力してまいります。引き続きご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

※本文書とアンケート結果については、ホームページの「学校評価」に掲載予定です。ご参照ください。



令和6年度「教育活動に関するアンケート」(保護者)結果

